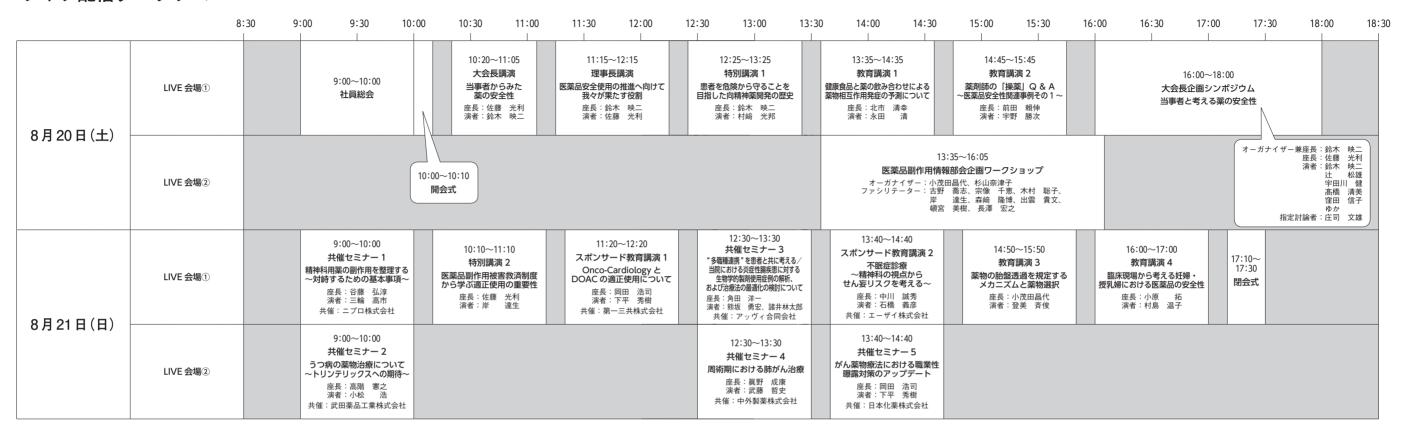
タイムスケジュール

ライブ配信プログラム



オンデマンド配信プログラム 【配信期間:8月20日(土)~9月4日(日)】

※ただし、ライブ配信後のオンデマンド配信プログラム(太枠)に関しては、8月24日以降に配信予定

講演

大会長講演 当事者からみた薬の安全性 座長:佐藤 光利 演者: 鈴木 映二

理事長講演 医薬品安全使用の推進へ 向けて我々が果たす役割 座長:鈴木 映二 演者:佐藤 光利

特別講演1 患者を危険から守ることを 目指した向精神薬開発の歴史 座長:鈴木 映二

特別講演2 医薬品副作用被害救済制度 から学ぶ適正使用の重要性 座長: 佐藤 光利

教育講演 1 健康食品と薬の飲み合わせによる 薬物相互作用発症の予測について 座長:北市 清幸

教育講演 2 薬剤師の「操薬」Q&A 医薬品安全性関連事例その 1 座長:前田 賴伸

シンポジウム 5

教育講演3 薬物の胎盤透過を規定する メカニズムと薬物選択 座長:小茂田昌代

教育講演 4 臨床現場から考える妊婦・ 授乳婦における医薬品の安全性 座長:小原 演者:村島 温子

シンポジウム

大会長企画シンポジウム 当事者と考える薬の安全性

オーガナイザー兼座長:鈴木 映二 座長:佐藤 光利 辻 松雄 宇田川 健 髙橋 清美 窪田 信子 指定討論者: 庄司 文雄

シンポジウム 1 多角的視点から考える薬物相互作用!! ~臨床と研究の知見を患者へと還元 するサステナブルマネジメント~

オーガナイザー兼座長: 岡田 浩司 大山 勝宏 演者: 岡田 浩司 有馬遥太朗 鈴木 伸悟 於本 崇志 佐藤 紀宏 大山 勝宏

シンポジウム 2 当事者の声を紡ぎ、 精神科薬物治療を育む 不可欠な薬剤師の行動力-

オーガナイザー兼座長: 谷藤 弘淳 座長:小林 聖子 演者:谷藤 弘淳 小栁 康弘 黒沢 雅広 三輪 高市

シンポジウム 3 オンコネフロロジー ~腎機能低下患者に届ける 安全ながん薬物療法~

オーガナイザー兼座長: 木皿 重樹 菊地 演者:下平 正史秀樹 熊谷 菅原 史由 藤山 信弘 鈴木 大希

シンポジウム 4 医療安全の専門家からみた 医薬品安全

オーガナイザー兼座長:我妻 恭行 演者:長尾 能雅 堀 雄史 舟越 売寛 落合 隆

学術委員会企画 シンポジウム 6 リフィル制度導入のポイントと 地域フォーミュラリの実施 -医薬品の安全な使用のために・ 医薬品安全性に求められる薬剤師の役割

オーガナイザー: 今井 博久 オーガナイザー:月岡 座長:片山 潤 演者:今井 博久 座長: 髙栁 和伸 演者:幸野 庄司 島貫 隆夫 小池 博文 木下 玲子 濃沼 政美 長谷川佳孝

シンポジウム 7 日本医薬品安全性学会 認定制度委員会企画 医薬品安全性指導者(DSD)/ 医薬品安全性専門薬剤師(DSSP)/ 医薬品安全性情報スペシャリスト(CDSIS) として医療に貢献するために

オーガナイザー業産長: 齊藤 オーガナイザー業産長: 齊藤 オーガナイザー: 吉田田 座長: 三田田 純 原田 三田 東子 三田田 坂 本田 東西 原田 憲成 吉村 憲成

シンポジウム 8 周産期における薬物治療の 安全性の考え方

オーガナイザー兼座長: 小原 演者:小原 小林奈津子 **三**極早 方 未 高橋平及木 鈴木 聡子 目時 弘仁 池田 靖子 シンポジウム 9

薬剤過敏症を予見・予防する! 〜基礎研究から臨床応用まで〜 オーガナイザー兼座長:宇野 勝次 座長: 今給黎 修 度で、フロイ 演者:尾上 誠良 の内山 ち川 智康 荒木 良介

一般演題(ポスター発表)

1. 症例 (有害事例、回避事例、等) P-01 ~ P-09

2. 安全対策· (薬局、調剤・注射、製剤、 病棟、外来、等) P-10

3. 薬剤疫学、副作用、 使用状況調査、データベース研究、 ベネフィット・リスク評価研究 P-11 ~ P-23

(医薬品管理、情報提供、 医療情報システム、等) P-24

5. 医薬品適正使 リスクマネージメント、 RMP、市販後調査 P-25 ~ P-27

6. 要因解析 (臨床) P-28

7. 薬物動態 • TDM (臨床) P-29

(発現機序、薬効薬理、 薬物動態、等) P-30

9. 患者指 特定の患者集団への投与、 個別化医療 P-31